

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●藤懸貴志騎手がJRA通算100勝を達成

7月31日(土)の3回新潟3日・第2レースではヤマニンサンバが1着となり、同馬に騎乗した藤懸貴志騎手(栗東・フリー)は、現役98人目となるJRA通算100勝(3045戦目)を達成しました。

### ●三浦皇成騎手がJRA通算900勝を達成

8月1日(日)の1回函館10日・第6レースではイルクオーレが1着となり、同馬に騎乗した三浦皇成騎手(美浦・鹿戸雄一厩舎)は、史上49人目、現役では25人目となるJRA通算900勝(9963戦目)を達成しました。

### ●田辺裕信騎手がJRA通算1000勝を達成

8月1日(日)の3回新潟4日・第8レースではノースが1着となり、同馬に騎乗した田辺裕信騎手(美浦・フリー)は、史上40人目、現役では21人目となるJRA通算1000勝(1万1740戦目)を達成しました。

### ●ジョッキーベイビーズの北海道地区代表が決定

8月1日(日)、北海道浦河町のJRA日高育成牧場にて第12回ジョッキーベイビーズの北海道地区代表選考会が行われ、富菜優心さん(小学5年生・有限会社 チェスナットファーム)が優勝、同地区の代表に決定しました。

### ●小倉競馬場開設90周年記念スペシャルサイトがオープン

1931年開設の小倉競馬場は今年90周年を迎えることから、これを記念したスペシャルサイト(<https://www.jra-kokura90th.com/>)がオープンしました。同サイトでは「小倉競馬場90年の軌跡」、小倉競馬場で繰り広げられた名勝負を振り返る「メモリアルフォトギャラリー」などのコンテンツが公開されています。

### ●JRAの戸本一真選手が東京五輪総合馬術で4位入賞

東京2020オリンピック競技大会・馬術競技にJRAの戸本一真選手(馬事公苑勤務)が出場、ヴィンシーに騎乗して馬場馬術、クロスカントリー、障害馬術からなる「総合馬術」に臨み、4位入賞を果たしました。日本選手の馬術競技・個人種目における入賞は、1932年ロサンゼルスオリンピックで金メダルを獲得した西竹一(パロン西)選手以来、89年ぶりのこととなります。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●金沢競馬場で新型コロナのクラスター発生、開催中止に

金沢競馬場では7月30日までに、所属する調教師2名、騎手3名、厩務員2名、その他1名の計8名が新型コロナウイルスに感染し、保健所からクラスターと認定されたため、8月1、3、9、10日の競馬開催を中止しました。

### ●湾岸スターCは人気のスプリングメドウ【各地の主要3歳重賞】

東海地区デビュー馬限定戦の湾岸スターC(8月4日、名古屋、1600<sup>円</sup>)は、3番手から4コーナー手前で先頭に立ったスプリングメドウ(牡、父シビルウォー)がそのまま押し切り、初の重賞制覇を果たしました。

### ●ヒロシゲゴールドらが参戦、8月9日のクラスターC(盛岡)

クラスターC(JpnⅢ、8月9日、盛岡、1200<sup>円</sup>)は、日本レコード決着だった前年とは一変して内が深い馬場となり、一昨年、昨年と2着のヒロシゲゴールドが中心、好調リュウノユキナと昨年の覇者マテラスカイが続き、ジャスティン、サイクロトロンまでが争奪圏内と考えられます。

### ●8月12日のブリーダーズゴールドCにメモリーコウらが出走

ブリーダーズゴールドC(JpnⅢ、8月12日、門別、2000<sup>円</sup>)は、牡馬相手に善戦が続く昨年の2着馬メモリーコウが筆頭格、以下マルシュロレース、アッシュンブッテル、リネンファッション、レーヌブランシュの順に有力視されます。

※最新の開催情報は各主催者のホームページ等でご確認ください。

## ★海外競馬ニュース 文・秋山響★

### ●G1サセックスS～アルコールフリーがG1・3勝目

7月28日にイギリスのグッドウッド競馬場で行われたG1サセックスS(3歳上、芝1600<sup>円</sup>)はO.マーフィー騎手を背に中団でレースを進めたアルコールフリー(牝3歳、父ノーネイネヴァー、A.ボールディング厩舎)が、今年のG1英2000ギニーとG1セントジェームズパレスSの勝ち馬ポエティックフレアを残り200<sup>円</sup>で交わして優勝しました。2着にポエティックフレア、3着にはG1ファルマスSの勝ち馬スノーランタンが入り、3歳馬が1～3着を占めました。勝ったアルコールフリーはデビュー3戦目となった昨年9月のG1チェヴァリーパークS(芝1200<sup>円</sup>)で重賞初制覇。不良馬場で行われた今年6月のG1コロネーションS(芝1590<sup>円</sup>)ではスノーランタンを2着に下して制しましたが、良馬場だった前走7月9日のG1ファルマスSはスノーランタンの3着。今回は重馬場で変わり身を見せました。